

2020年度事業報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

学校法人 坪内学園

専門学校松江総合ビジネスカレッジ

山陰中央専門大学校

坪内珠算学校

つぼうち英会話スクール

I 法人の概要

1. 建学の精神

- 専門学校松江総合ビジネスカレッジ
- 山陰中央専門大学校

最新の学術を習得し、自立性と公共性が協和した、
社会に対応し確かな時代を創りあげる優秀な人材を育成する。

- 坪内珠算学校

社会のニーズに対応する基礎学力としての計算力を高め
数理能力の向上をはかり、心身共に健全で優秀な人材を育成する。

- つぼうち英会話スクール

21世紀の国際化時代を生き抜く子供達に国際共通語である英語
のコミュニケーション能力と英語的発想を育み、国際人として
活躍できる人材を育成する。

2. 2020年度坪内学園グループの誓い

- ◆ 私たちは「四方善し」の経営を更に推進します

仕事は「子ども保護者にとって善し」
「社会にとって善し」
「学園グループにとって善し」
「教職員にとって善し」 の「報恩感謝の精神」で研鑽に努めます

- ◆ 私たちは「品性」を学園グループの資本と捉え、品性を高める経営と運営を推進します

教職員の一人ひとりが、知性と理性、知力と意志を高めるための道徳的な心遣いや行いを
一心同体となって、日常生活においても品性を高めるために精進することに努めます。

3. 学校法人の沿革

- 1957年 島根県松江市石橋町に珠好会坪内塾、石橋珠算教室を開設(4月)
- 1969年 学校法人坪内学園 設立認可(11月)
- 1978年 学校法人坪内学園立坪内珠算学校を開校(4月)
- 1987年 学校法人坪内学園立松江ビジネス専門学校(現、専門学校松江総合ビジネスカレッジ)を開校(4月)
- 2000年 学校法人坪内学園立アメリカン英会話スクール(現、つぼうち英会話スクール)を開校(11月)
- 2006年 学校法人平成坪内学園 設立認可(2月)
学校法人平成坪内学園立専門学校島根自動車工学専門大学校(現、山陰中央専門大学校)を開校(4月)
- 2016年 学校法人坪内学園、学校法人平成坪内学園の法人合併で学校法人坪内学園となる(4月)
- 2017年 学校法人坪内学園立つぼうちアメリカン英会話スクールをつぼうち英会話スクールに校名変更(4月)
- 2019年 学校法人坪内学園 坪内ジョブサポート設立認可(4月)

4. 設置する学校と学科 (2021年4月1日現在)

● 専門学校松江総合ビジネスカレッジ

【島根県松江市東朝日町74】

- ・地域経済医療事務学科
- ・公務員学科
- ・動物学科
- ・IT学科
- ・こども総合学科
- ・国際日本語学科

● 山陰中央専門大学校

【島根県松江市東朝日町75-12】

- ・国際自動車総合学科
- ・国際介護福祉士学科

● 坪内珠算学校

【島根県松江市北田町277】

● つぼうち英会話スクール

【島根県松江市東朝日町74-2】

5. 学生数の状況 (2020年5月1日時点・委託訓練生を含む)

● 専門学校松江総合ビジネスカレッジ

(単位：名)

学 科	修業年限	学則定員	全学生数	募集定員	入学者数
地域経済学科	2年	50	24	25	13
医療事務学科	2年	50	26	25	12
公務員学科	2年	80	54	40	35
動物学科	2年	50	42	25	25
I T学科	2年	90	82	45	46
日本語学科	2年	80	32	20	21
	1.5年		15	20	*
計		400	275	200	152

*10月入学者 8名

● 山陰中央専門大学校

(単位：名)

学 科	修業年限	学則定員	全学生数	募集定員	入学者数
自動車総合学科1級コース	4年	70	14	0	0
自動車総合学科2級コース	2年		23	※	0
こども総合学科	2年	100	47	50	23
介護福祉士学科	2年	70	24	35	15
計		240	108	85	38

※単年度募集停止

6. 就職状況：2020年度卒業生 (2021年4月1日現在・委託訓練生を含む)

● 専門学校松江総合ビジネスカレッジ

卒業生数：123名	就職者数	98名
	進学者数	22名
	その他	3名

● 山陰中央専門大学校

卒業生数：63名	就職者数	62名
	進学者数	0名
	その他	1名

7. 役員・評議員の概要 (2021年4月1日現在)

理事 5名 (定数5名)
 監事 2名 (定数2名)
 評議員 11名 (定数11名)

8. 役員名簿 (2021年4月1日現在)

	氏名	常勤・非常勤の別	就任
理事長	坪内 浩一	常勤	平成28年4月1日 理事長就任
副理事長	坪内 美和	常勤	平成28年4月1日 副理事長就任
理事	三島 進	非常勤	平成20年5月22日 理事就任
理事	萬代 輝正	非常勤	平成28年4月1日 理事就任
理事	松浦 俊彦	非常勤	平成29年4月1日 理事就任
監事	大田 忠司	非常勤	平成31年4月1日 監事就任
監事	村井 秋秀	非常勤	令和2年1月10日 監事就任

9. 教職員の概要 (2021年4月1日現在)

専門学校教員 (専任) 28名
 専門学校教員 (非常勤) 12名
 付帯事業教員 (講師含む) 13名
 職員 23名

II 事業の概要

専門学校松江総合ビジネスカレッジ	
現状報告	今後の課題・将来展望
<p>2020年度</p> <p>1. 学生募集について</p> <p>2021年度入学予定者161名 [内日本語学科9名] (3月19日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生の減少や高卒就職環境改善等本校を取り巻く情勢が厳しい中、本校PRのニュースソース作りや報道依頼に力を入れ、オープンキャンパスへのリピーター誘導、SNSでの発信等に取り組んだ。また、コロナ禍対策としてオンラインオープンキャンパスを導入した。日本語学科留学生募集については、コロナ禍での留学希望者減及び入国制限により苦戦した。 <p>2. 学生支援状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月19日現在、2年生就職希望者の就職内定率100%である。1年次からインターンシップ(企業実習、オンライン、出前授業形式等)を導入し、職業感を醸成し早期就職活動促進を図った。スクールカウンセラーを配置し(月2日)、学生の退学防止に活用した。留学生支援課を設置し留学生の学校生活のサポート体制充実を図った。 <p>3. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済学科では、地元企業経営者等の講演(7回)、証券会社の出前授業を実施した。医療事務学科は、導入の医師事務作業補助者試験合格率93%となった。医療事務(医科)、(調剤)、電子カルテ試験それぞれ100%合格となった。公務員学科の公務員試験合格状況は、教養84%、最終47%(1年生88%、53%)となった。動物学科では保健所実習に加え、2年生看護専攻学生に臨床総合実習を導入し動物病院実習を行った。また、オンラインによるトリミング全国大会へ出場し入賞した。IT学科では企業の方によるRubyの授業を行った。Ruby技術者認定試験Silverに84.2%(Rubyコース)、Javaプログラミング能力認定試験3級に58.8%(スマホアプリコース)が合格した。日本語学科では、日本語能力検定N2取得率26.9%、N3以上取得率92.3%となった。 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県の離職者等再就職訓練(長期高度人材育成コース)(計17名利用:地域2、医療2、動物3、IT10)及び専門実践教育訓練給付金制度(計10名利用:地域2、動物3、IT5)による社会人入学者確保。 	<p>2021年度</p> <p>1. 学生募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学科の告知の改善を図り、ホームページやSNSを利用した情報発信をより充実させることにより、オープンキャンパスへの新規・リピーターの参加者増と高校1・2年生参加者獲得対策の強化を行う。入学支援課と教務部が連携し、高校内や会場でのガイダンスに力を入れる。また、上位資格取得・資格取得率・就職実績等に加え、学校の売りを充実させる。 <p>日本語学科入学希望者の若年化傾向に対応し、入試の改善を図ることにより留学生募集の安定を目指す。また、日本語学科から専門課程へスライド入学するパック募集を強化する。</p> <p>2. 学生支援状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職内定目標を12月末に設定し、1年次7月の合同企業・法人ガイダンスからの企業訪問やインターンシップ、就職内定までの流れを定着させる。企業及び各業界に関する情報提供の徹底と学生自身の情報収集支援の充実に努める。また、キャリア教育の内容を充実させ、学生の職業意識を育てるとともに、継続的な就業力と人間力を育成する。 <p>学生及び保護者との面談実施のシステム化を図り、教務部と学生支援課(または留学生支援課)との連携による支援、各種経済的支援制度の適用等によって学生の退学防止に努め、退学者数0を目指す。</p> <p>留学生学生支援課による留学生の学校生活のサポート体制を一層充実させる。</p> <p>3. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実践的な授業及び企業との連携授業の充実により実践力を養う。また、各学科とも上位資格取得及び資格取得率100%の安定した合格サイクルを作る。日本語学科は日本のビジネスの知識及びマナーに関する学習に力を入れる。また、日本語学科と他学科との交流の場を設け、双方の成長を促す。 <p>4. 将来展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインによる外部研修参加機会を増やす。授業改善の研修や教員の専門分野に関する研究等の教職員研修を充実させ、教職員資質を向上させ教育力をアップさせる。さらに、全教職員が専門外の資格取得にも力を入れる。

現状報告	今後の課題・将来展望
<p>2020年度</p> <p>1. 学生募集について</p> <p>2021年度入学予定者22名(3月12日現在) 自17名、介5名(うち2年次編入2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 2021年度から、こども総合学科は専門学校松江総合ビジネスカレッジへ移設となるため、自動車総合学科および介護福祉士学科の外国人留学生のみ募集を行った。 <p>2020年度は、こども総合学科に23名、介護福祉士学科に15名(うち外国人留学生7名)の入学があった。なお、自動車総合学科は2020年度の学生募集は行わなかったため入学生はいなかった。</p> <p>2. 学生支援状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> 2020年度卒業予定者の就職内定率はこども総合学科100%、自動車総合学科100%、介護福祉士学科100%である(3月12日現在)。学生指導については、とりわけ社会人としてのマナー・モラル定着をめざし、キャリア教育、租税教室、法律教室等を実施した。さらに個別の面接練習や履歴書の書き方指導等を通して学生個人個人のプレゼンテーション能力や文章表現力の向上も図っている。就職支援では、今年度はコロナ感染症対策としてオンラインでの合同企業・法人ガイダンスなどを企画実施し、活用した。 <p>3. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度は新型コロナウイルス対策のため実技実習系の活動が大きく制限されたが、自動車総合学科では、2、4年生のインターンシップやボランティア活動、3年生の企業マーケティングなど産学教育連携授業を行った。こども総合学科では保育所、幼稚園、福祉施設での実習を実施することができた。介護福祉士学科では介護実習の全てが校内実施となったが、ボランティア活動、音楽・アロマ等の授業を取り入れ、高い専門性を持つ介護福祉士の養成を図るとともに、留学生の学習指導にも力を入れた。 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 島根県立東部高等技術校の長期高度人材育成コースの活用によって社会人入学生(こども総合学科5名)を受け入れた。 	<p>2021年度</p> <p>1. 学生募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> 2021年度以降は、国際自動車整備士学科および国際介護福祉士学科の二学科で原則として外国人留学生のみの入学となるが、日本人の入学希望者がある場合は個別に対応する。この点も考慮しつつ、各学科の特色や魅力(施設・設備、教育内容、取得資格、スタッフ、企業や施設との連携、就職状況、授業料等減免制度など)をわかりやすく国内外の関係機関に発信する。 <p>また、専門学校松江総合ビジネスカレッジ日本語学科からの進学につながるイベント等の開催、さらには他法人の日本語学校への営業活動を積極的に進め入学定員確保に努める。</p> <p>2. 学生支援状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> 留学生の進路相談や経済的支援制度の適用を含めた迅速な対応によって中途退学者数を減少させる。また、修学支援、生活支援と国内での就業機会の拡大に努める。留学生それぞれに対し適切に生活指導やアルバイトの紹介などを行い、日常の生活環境の安定を図る。 <p>3. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生の主体的な学びにつながる授業を実施して学力の向上を図ると共に、授業満足度を高め、国家試験や各種資格検定において100%合格、取得を目指す。 <p>同時に、外国人を対象とした教育内容の質ならびに入学生の学力水準向上に関する研究検討を進める。</p> <p>また、講習会等を適宜実施し、日本文化の理解や社会人としてのマナー・情報モラル、人権意識の向上を図る。</p> <p>4. 将来展望</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域貢献という視点から、地域教育の推進、地域のイベントへの参加、諸団体や行政との連携などを積極的に進め、地域の核となり得るような学校作りを目指す。また、国際化に対応するため、松江総合ビジネスカレッジとも連携して、留学生の教育ならびに生活環境の整備に努める。

坪内珠算学校	
現状報告	今後の課題・将来展望
<p>1. 生徒募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブ、小学校へそろばん出張体験。 ・“日曜日の親子体験教室”実施。 ・幼児コース開設。 <p>2. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットを導入し試験的に運用。 ・生徒の学習意欲向上にむけた学校独自のソロバンコンクール開催。 (コロナ感染防止のため大きな大会が自粛されたことから、学内で独自の大会を実施) 	<p>1. 生徒募集について</p> <p>“日曜日の親子体験教室”が好評。入学率も高いため引き続き実施予定。</p> <p>2. 学習について</p> <p>ソロバン専用ソフトの導入による指導の継続。</p> <p>3. 将来展望</p> <p>小学校学習の基礎構築時期となる低学年にターゲットを絞って生徒募集及び学習を展開予定。</p>

教育付帯事業部（つぼうち英会話スクール）	
現状報告	今後の課題・将来展望
<p>1. 生徒募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“日曜日の親子体験教室”実施。 <p>2. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本英語検定協会「英検」対策として文法学習を積極的に取り入れた。加えて「英検」対策専用ソフトを導入。 ・ホームページ（マイページ）を利用した家庭学習用リスニング動画の定期配信を実施中。 	<p>1. 生徒募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“日曜日の親子体験教室”を“日曜日の体験教室（仮称）”とし、イベント性を持つものに変更 <p>2. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「英検」対策専用ソフトを導入したため。有効的な活用方法を確立させていく。 <p>3. 将来展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競合他社が多い学習分野であるため、本スクールとしての強みをこれまで以上に確立させ広報していくことが急務。

Ⅲ 財務の概要

決算報告

① 資金収支計算書

(2020年 4月 1日 ~ 2021年 3月 31日)

収入の部		(単位:円)	
科目	予算額	決算額	差異
学生生徒等納付金収入	526,126,136	526,682,784	△ 556,648
手数料収入	8,633,020	9,004,760	△ 371,740
寄付金収入	126,040	128,540	△ 2,500
補助金収入	42,295,898	42,705,162	△ 409,264
資産売却収入	1,284,030	1,284,030	0
委託事業収入	35,950,892	36,628,121	△ 677,229
付随事業・収益事業収入	31,340,929	31,039,839	301,090
受取利息・配当金収入	81,998	82,304	△ 306
雑収入	39,003,932	40,608,578	△ 1,604,646
借入金等収入	202,600,000	202,600,000	0
前受金収入	289,673,756	284,064,468	5,609,288
その他の収入	68,014,252	69,817,404	△ 1,803,152
資金収入調整勘定	△ 341,464,948	△ 356,134,717	14,669,769
前年度繰越支払資金	261,451,758	261,453,758	△ 2,000
収入の部合計	1,165,117,693	1,149,965,031	15,152,662

支出の部		(単位:円)	
科目	予算額	決算額	差異
人件費支出	309,865,025	308,699,963	1,165,062
教育研究経費支出	116,338,984	116,891,867	△ 552,883
管理経費支出	117,399,593	116,529,141	870,452
借入金等利息支出	2,014,000	2,016,166	△ 2,166
借入金等返済支出	113,000,000	113,000,000	0
施設関係支出	192,874,616	192,804,286	70,330
設備関係支出	14,222,434	14,221,664	770
資産運用支出	23,745,142	23,642,256	102,886
その他の支出	101,753,246	92,984,302	8,768,944
資金支出調整勘定	△ 19,666,313	△ 29,943,109	10,276,796
翌年度繰越支払資金	193,570,966	199,118,495	△ 5,547,529
支出の部合計	1,165,117,693	1,149,965,031	15,152,662

② 事業活動収支計算書

(2020年 4月 1日 ~ 2021年 3月 31日)

(単位:円)

		科目	予算額	決算額	差異
教育活動収入	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	526,126,136	526,682,784	△ 556,648
		手数料	8,633,020	9,004,760	△ 371,740
		寄付金	126,040	128,540	△ 2,500
		経常費等補助金	42,295,898	42,705,162	△ 409,264
		委託事業収入	35,950,892	36,628,121	△ 677,229
		付随事業収入	31,340,929	31,039,839	301,090
		雑収入	39,003,932	40,608,578	△ 1,604,646
		教育活動収入計	683,476,847	686,797,784	△ 3,320,937
	事業活動支出の部	人件費	314,988,925	313,823,771	1,165,154
		教育研究経費 (内、減価償却額)	181,550,489 (65,211,505)	183,613,017 (66,721,150)	△ 2,062,528 (△ 1,509,645)
		管理経費 (内、減価償却額)	124,189,126 (6,789,533)	123,422,833 (6,893,692)	766,293 (△ 104,159)
		寄付金	10,000	10,000	0
		徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	620,738,540	620,869,621	△ 131,081
		教育活動収支差額	62,738,307	65,928,163	△ 3,189,856
教育活動外収支		事業活動収入の部	受取利息・配当金	81,906	81,868
	教育活動外収入計		81,906	81,868	38
	事業活動支出の部	借入金等利息	2,014,000	2,016,166	△ 2,166
		教育活動外支出計	2,014,000	2,016,166	△ 2,166
	教育活動外収支差額	△ 1,932,094	△ 1,934,298	2,204	
経常収支差額			60,806,213	63,993,865	△ 3,187,652
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	0	0
		特別収入計	0	0	0
	事業活動支出の部	資産処分差額	11,469,858	10,141,647	1,328,211
		特別支出計	11,469,858	10,141,647	1,328,211
特別収支差額	△ 11,469,858	△ 10,141,647	△ 1,328,211		
基本金組入前当年度収支差額			49,336,355	53,852,218	△ 4,515,863
基本金組入額合計			△ 105,704,286	△ 124,485,558	18,781,272
当年度収支差額			△ 56,367,931	△ 70,633,340	14,265,409
前年度繰越収支差額			△ 1,755,710,393	△ 1,665,686,404	△ 90,023,989
基本金取崩額			77,753,922	68,195,565	9,558,357
翌年度繰越収支差額			△ 1,734,324,402	△ 1,668,124,179	△ 66,200,223

(参考)

事業活動収入計	683,558,753	686,879,652	△ 3,320,899
事業活動支出計	634,222,398	633,027,434	1,194,964

③ 貸借対照表

(2021年 3月31日現在)

学校法人 坪内学園

(単位 千円)

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	3,173,549	固定負債	79,813
有形固定資産	2,957,012	流動負債	1,153,137
特定資産	212,991	負 債 合 計	1,232,950
その他の固定資産	3,546	基本金	4,053,239
流動資産	444,516	第1号 基本金	4,014,239
		第4号 基本金	39,000
		繰越収支差額	△ 1,668,124
		純 資 産 合 計	2,385,115
資 産 合 計	3,618,065	負債及び純資産合計	3,618,065

④ 財産目録

2021年3月31日

学校法人坪内学園
単位:円

資産の部		取得価格	累計償却額	期末残高
固定資産				3,173,549,341
I.有形固定資産				2,957,011,719
1	土地			1,310,889,017
2	建物	2,553,388,296	1,056,501,495	1,496,886,801
3	構築物	69,083,494	56,744,502	12,338,992
4	教育研究用機器備品	297,028,769	249,480,417	47,548,352
5	管理用機器備品	49,908,650	35,596,103	14,312,547
6	図書			7,437,551
7	車両	26,250,788	12,637,554	13,613,234
8	建物付属設備	65,602,288	11,617,063	53,985,225
II.特定資産				212,991,623
III.その他の固定資産				3,545,999
流動資産				444,516,283
資産の部合計				3,618,065,624
負債の部				
I.固定負債				79,813,756
II.流動負債				1,153,137,032
負債の部合計				1,232,950,788
正味財産の部				
I.基本金				4,053,239,015
1	1号基本金			4,014,239,015
2	4号基本金			39,000,000
II.繰越収支差額				△ 1,668,124,179
1	翌年度繰越収支差額			△ 1,668,124,179
正味財産の部合計				2,385,114,836
負債及び正味財産の部合計				3,618,065,624

⑤


監 査 報 告 書

2021年 5月 24日

学校法人 坪内学園
理 事 会 御中
評 議 員 会 御中

学校法人 坪内学園

監事

村井 秋秀 

監事

大田 忠司 

私たちは、学校法人坪内学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて学校法人坪内学園の2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め、学校法人の業務、財産及び理事の業務執行の状況に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務、財産及び理事の業務執行の状況に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上